

<プレスリリース>

2019年11月25日

報道関係者各位

### セルスペクト株式会社とジャミール商事株式会社の業務資本提携のお知らせ

ジャミール商事株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：榎並滋喜、以下当社）は、10月25日付で、セルスペクト株式会社（本社：岩手県盛岡市、代表取締役社長：岩淵拓也、以下セルスペクト社）の第三者割当増資を引き受け、業務資本提携の合意に至りました事をお知らせいたします。

今回の業務資本提携を通じて、当社は、セルスペクト社の血液検査機器における中東、アフリカ、東南アジア、インドでの展開にむけて業務連携を開始いたします。また、当社本社のアブドゥル・ラティフ・ジャミール（本社：サウジアラビア・ジェッダ及びアラブ首長国連邦ドバイ、会長兼 CEO：モハメッド・ジャミール、以下ALJ社）の世界的ネットワークを通じて、NGO や国際援助機関に対しても、マーケティング活動を行い、人々のQOL向上に向けた活動に尽力してまいります。

セルスペクト社は、血液検査の多項目同時測定が可能な次世代型POCT（Point Of Care Testing）を開発・生産しています。「糖代謝」「脂質」「肝機能」といった基本生化学検査を指先血で測定でき、機器は小型かつ軽量の仕様に仕上がっています。また、低価格での検査を可能にし、測定時間も5分間以内である為、既存のPOCT製品と比べて極めて高い競争力を持ちます。グローバル展開を見据え、各国の市場ニーズに対応できるよう検査項目のカスタマイズ仕様を可能にし、検査項目内容も順次拡張を計画しています。

本業務資本提携を通じて、当社とセルスペクト社は、新興国の多くの方が健康チェックをより日常的に行える機会を作り出していく事を目指します。安価で便利かつ正確な血液診断の機会を創り出す事は、新興国の医療インフラの充実と人々の未病に対する取り組みに、大きく貢献する事が出来ると考えています。

当社は、日本の優れた医療技術に対する事業投資と、日本発の革新的な医療技術を新興国に展開する支援を通じて、今後も引き続き、グローバルにビジネスを展開しているALJ社の一員として世界的な社会貢献を目指してまいります。